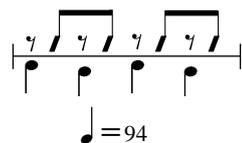


# 百万本のバラ

ヴェズネセンスキー 作詞  
 パウルス 作曲  
 加藤登紀子 日本語詞



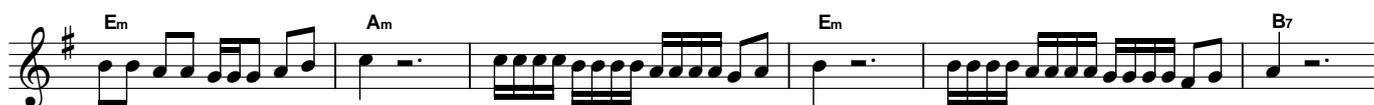
1. 小さいえとキャンパス ほかにほにもない  
 2. あーるあーさかのじよは まっかなバラのうみをみて



まずしいえかきは じよゆうにこいをした だいすきなあのひとに  
 どこかのおかねもちが ふざけたのだとおもった ちいさな家とキャンパス



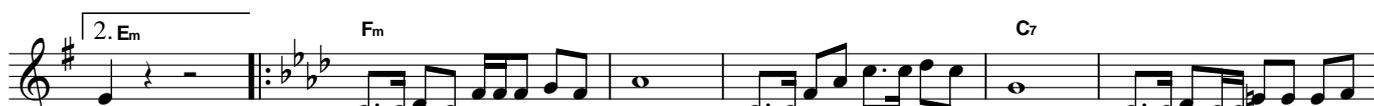
バラの花をあげた い ある日まちーじゆうの バラをかいーました  
 全てをうってバラのーは な 買った貧しいえかきは 窓のしたで彼女をみてた



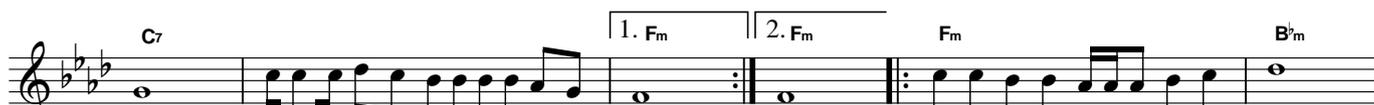
百万本のバラのはなを あなたにあなたにあなたにあげる まどからまどからみえるひろばを  
 あなたはあなたはあなたはみる まどからまどからみえるひろばは



まっかなバラでうめつくして  
 まっかなまっかなバラのーう



み であいはそれでおわり じよゆうはべつのまちへ まっかなバラのーうみ  
 まずしいえーかきは 孤独なひびをおくった けれどバラの思い出



は はなやかなかのじよのじんせい 百万本のバラのはなを  
 は こころにきえーなーかっ た



あなたにあなたにあなたにあげる まどからまどからみえるひろばを まっかなバラでうめつくして

F.O.